

# やまゆり通信

令和5年  
1月10日



## 1月行事予定

- 1日(日) 元日
- 2日(月) 上北山村二十歳を祝う会
- 10日(火) 3学期始業式、体位測定  
村出初式
- 11日(水) 給食開始 スクールソーシャルワーカー来校
- 12日(木) 8年学カテスト スクールカウンセラー来校
- 13日(金) 文化芸術による子供育成事業ワーク  
ショップ
- 19日(木) かるた大会
- 25日(水) 諸費納入
- 27日(金) 文化芸術による子供育成事業



明けましておめでとうございます。令和5年が始まりました。今年はどういう年になるでしょうか。コロナに振り回されない年となることを、やまゆり学園の園児・児童・生徒の皆さんが笑顔いっぱい元気に園・学校生活を送り、それぞれがそれぞれの成長を印す一年となることを願っています。

ところで、2日(月)に上北山村「二十歳を祝う会」が行われ、4名の20歳を迎えた先輩方がたくさんの方々から祝福されました。以前は成人式が行われていたが、法律があらためられ、18歳で成人を迎えることとなったため、村では、20歳を迎えた人を「二十歳を祝う会」を開いてお祝いすることとなりました。その祝う会の中で、4名の先輩方がスピーチをする場面があり、それぞれの思いを話されました。感心したことは、皆さん4人とも家族への感謝の気持ち、お世話になった先生方への気持ち、地域の方々に見守られて育ったことへの気持ちを話されていたことです。上北山村で生活していた頃は気にしなかったことが、村を出て、外から家族や村の人々との関わりをふり返ったとき、いかに大きな愛情や優しさで守られていたかを感じられたから出てきた感謝の言葉だったと思います。1月のことを睦月(むつき)とも言いますが、お正月に家族や人々が集まり、睦(むつ)み合う(=仲良くすること)から睦月とよばれるようになったらしいです。まさしく1月(睦月)にふさわしい二十歳を祝う会であったように感じました。4名の先輩方が、さらに大きく羽ばたかれることを心から祈っております。

さて、3学期は1年のスタートであり、学校にとってはしめくりの学期です。児童生徒のみなさんにとっては、学年の総仕上げをすると同時に上級生へ進級するための自覚をもち、準備を始める大切な学期となります。授業日数はあと52日しかありません。目標をもって、一つひとついねいに取組んでいきましょう。

## たくさんの本の寄贈がありました

今年も杉本財団法人より、たくさんの本を寄贈していただきました。子ども達の希望を聞いたリ、図書担当の先生がおすすめの本を選んだりして、今年は192冊もの図書を寄贈していただきました。いろんな分野やそれぞれの学年にあった本が購入されています。冬休み中、ひとり5冊まで貸し出しされ、子どもたちは目を輝かせて本を選んでいました。近頃はデジタル図書などスマホやタブレットなどで本を読むことができますが、紙のページを1枚ずつめくりながら、本の重さや紙面の大きさを感じながら読むことも大切なのではないかと思えます。読書は感性を磨き、育んでくれますね。

